

29.1.28 13:00~15:00

ビッグスワンスタジアム会議室6

第1回新潟県ミニ連 U-12 育成特設委員会

新潟県ミニバスケットボール連盟

- 1 会長あいさつ
- 2 新潟県バスケットボール協会あいさつ
- 3 自己紹介
- 4 趣旨説明 副理事長
- 5 組織作り
- 6 年間計画
- 7 現時点での各事業説明
 - (1) U-12 ブロックエンデバー伝達講習会
 - (2) U-12 ナショナルジュニア育成キャンプ 新潟県選手選考会
 - (3) 協会ジュニア育成・強化プロジェクト
- 8 次回特設委員会の開催について
- 9 その他
- 10 閉会のあいさつ

新潟ミニ連 U 1 2 育成特設委員会 名簿

委員長 :

副委員長 :

伝達・育成主任 :

強化・育成主任 :

県バ協会 : 山田洋司副専務理事 猪爪正和エンデバー委員長

No.	役 職	氏 名	連絡先		備考
1	会長	杉中 宏	090-5423-0248	shicen12@netin.niigata.niigata.jp	
2	副会長	臼杵 勇人	090-4742-8391	usuki@crux.ocn.ne.jp	
3	副会長	中野 一樹	090-2672-0832	nakano-kazuki@city.nagaoka.lg.jp	
4	副理事長	松浦 清人	090-4091-3938	ngtk.bbmini2015.matsuura@gmail.com	
5	副理事長	市島 忠光	090-5414-5362	cityisland2000@yahoo.co.jp	
6	副理事長	上之山雅喜	090-3145-0218	m.uenoyama422@gmail.com	
7	競技委員長	齋藤 隆	090-3062-4048	saitou-takashi-sgr@happytown.ocn.ne.jp	
8	競技副委員長	藤田 滋	090-2245-0859	fujishigetan@yahoo.co.jp	
9	技術普及委員長	児玉 一幸	090-5829-2711	kazuyukikodama2011gogo@yahoo.co.jp	
10	技術普及副委員長	前山 誠志	090-7522-3816	shootingstars23@ezweb.ne.jp	
11	U 1 2 委員長	飯田 厚	090-4618-3119	aiidav333@yahoo.co.jp	
12	委員長	富樫 美次	090-2955-2455	mytyr1105@yahoo.co.jp	
13	地区 委員	下 越	中村 俊一	shun007@themis.ocn.ne.jp	
14		下 越	一重 新也	shinya.rrsk@tenor.ocn.ne.jp	
15		佐 渡	加賀 栄策	s2371@city.sado.niigata.jp	
16		佐 渡	余田 誠	s3675@city.sado.niigata.jp	
17		新 潟	近藤 秀之	mini-kondo@proof.ocn.ne.jp	
18		新 潟	長谷川 裕	h-h0526@ia7.itkeeper.ne.jp	
19		県 央	増田 誠	m3s2d4@ezweb.ne.jp	
20		県 央	高橋 正和	takamasa34241@gmail.com	
21		長 岡	黒崎 裕	krsk-ytk@wonder.ocn.ne.jp	
22		長 岡	吉田 美育	kazuhitokazukiyo@yahoo.co.jp	
23		柏 崎	片桐 直人	naoto.katagiri@advanex.co.jp	
24		柏 崎	高野 直人	gardener-naoto21@agate.plala.or.jp	
25		上 越	松風 雅男	masapapa@wave.plala.or.jp	
26		上 越	佐藤 稔幸	090-8044-8080	
27	事務局長	小林 敏裕	090-8873-0143	kobachan@sepia.plala.or.jp	
28	事務局会計	平出 靖	090-4836-9939	yasusi-h@poppy.ocn.ne.jp	

U-12 育成特設委員会活動計画（案）

新潟県ミニバスケットボール連盟

1 活動方針

- JBA, 新潟県バ協会, 北信越ミニ連と連携し, JBA エンデバー伝達講習会, JBA ジュニア育成キャンプ, 県協会ジュニア強化・育成プロジェクトの事業に協力する。
- ブロックエンデバー伝達講習会, ジュニア育成キャンプ事業は, JBA 主催事業である。強化・育成プロジェクトは, 県協会主催事業である。
- 当委員会は, U-12 諸事業が軌道に乗るまでの特設とする。また, JBA, 県協会の組織が改編された場合, その状況に合わせて対応する。

2 組織（組織図参照）

- 県ミニ連理事会, 常任委員会の下, 県ミニ連担当専門委員長, 各地区委員, 県協会役員により構成する。
- 特設委員会は, エンデバー（BE）・JBA 育成委員会, 強化・育成プロジェクト委員会に分かれ, 各事業を計画・運営する。
- 各事業の運営には, 必要に応じて県ミニ連常任委員が支援する。

3 年間計画 日程表参照

- | | |
|-----------|--|
| 1月28日 | 第1回育成特設委員会開催 |
| 2, 3月 | 地区推薦選手選考 |
| 3月末 | 新潟県推薦選手選考会 |
| 5月27, 28日 | 北信越エンデバー伝達講習会（長岡市開催）
兼 北信越JBA 育成キャンプ推薦選手選考会 |
| 6月～12月 | 県協会 選抜選手練習会 月1回程度 地区で開催 |
| 1月 | 県ミニオールスター大会 |

4 委員会の活動内容

- 特設委員会
 - ・各事業の連絡・調整
 - ・平成29年度JBA エンデバー新潟県チーフマネージャー, コーチの選出

○BE・JBA育成委員会

- ・JBA エンデバー委員会；北信越ブロックユース育成マネージャー，コーチとの連携
- ・北信越ブロックエンデバー伝達講習会の運営協力
- ・地区推薦選手選考 選考方法の検討
- ・新潟県推薦選手選考会の計画・運営協力
- ・北信越ブロック推薦選手選考会の運営協力

○強化・育成プロジェクト委員会

- ・県協会との連携
- ・地区選抜選手練習会の協力
- ・県ミニオールスター大会の協力

5 JBA，県協会担当者

○北信越ブロック全体ユースマネージャー 圓山正明（長野）

○北信越 U-12 ユースマネージャー 松山一郎（長野）

○北信越ブロック U-12 ユース育成コーチ 男子：宮本一正（石川）
女子：森下昇一（福井）

○JBA エンデバー委員会，県協会 猪爪正和先生

○JBA，県エンデバー委員会 委員長 猪爪正和
副委員長（ミニ） 飯田厚
委員（ミニ） 富樫美次

U-12 県チーフマネージャー，チーフコーチ
市島 忠光

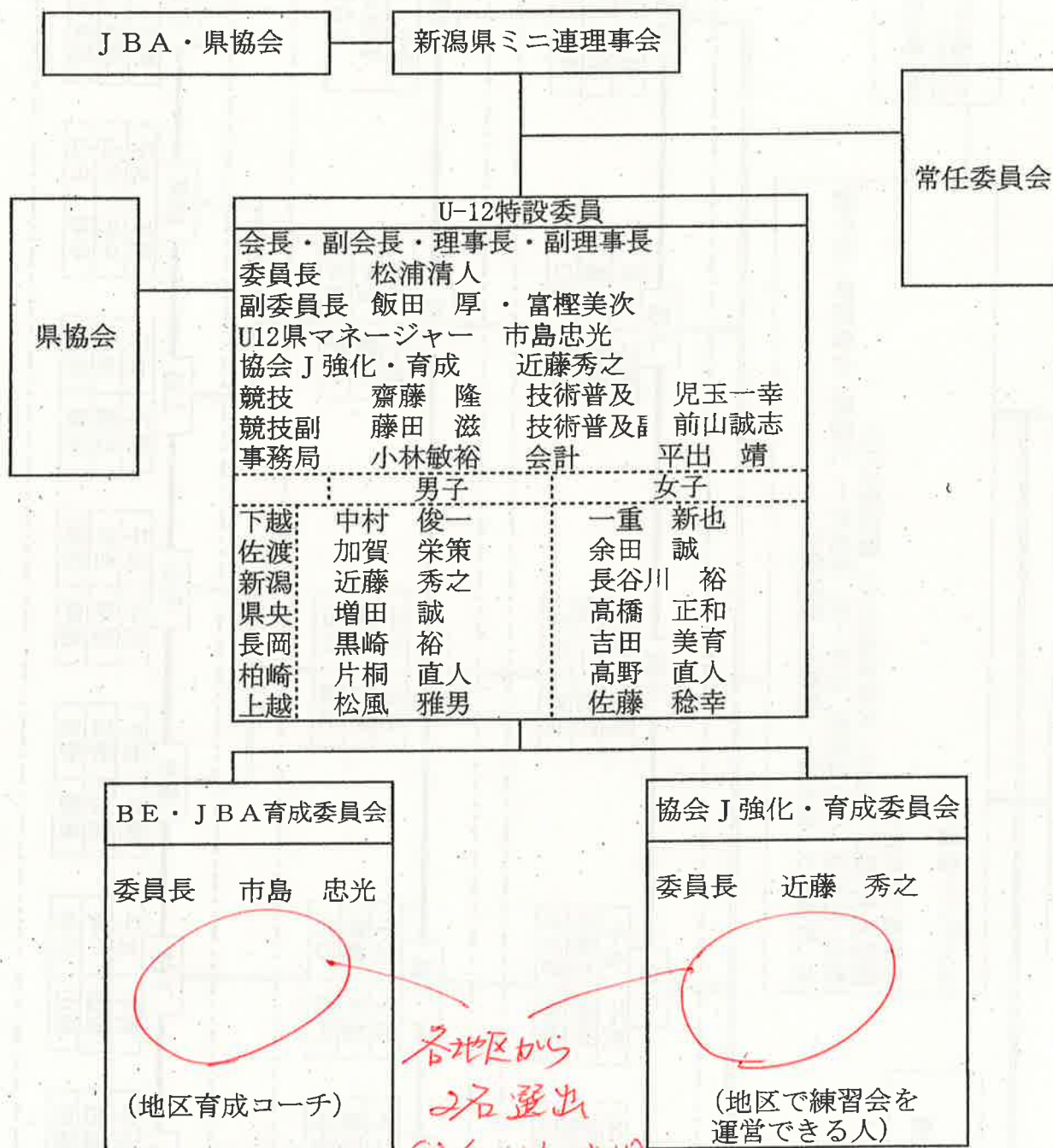
U-12 地区チーフマネージャー，チーフコーチ（ユース育成コーチ）

	男子	女子
新潟：	富樫美次	飯田 厚
下越：	秋山憲司	小林 聡
県央：	馬場哲哉	増田 誠
長岡：	黒崎 裕	吉田美育
柏崎：	中村 徹	片山幸男
上越：	松風雅男	佐藤稔幸
佐渡：	加賀栄作	余田 誠

○県協会副会長 大滝和雄先生

○県協会副専務理事 ミニ担当 山田洋司先生

新潟県U-12育成特設委員会 組織図 (案)



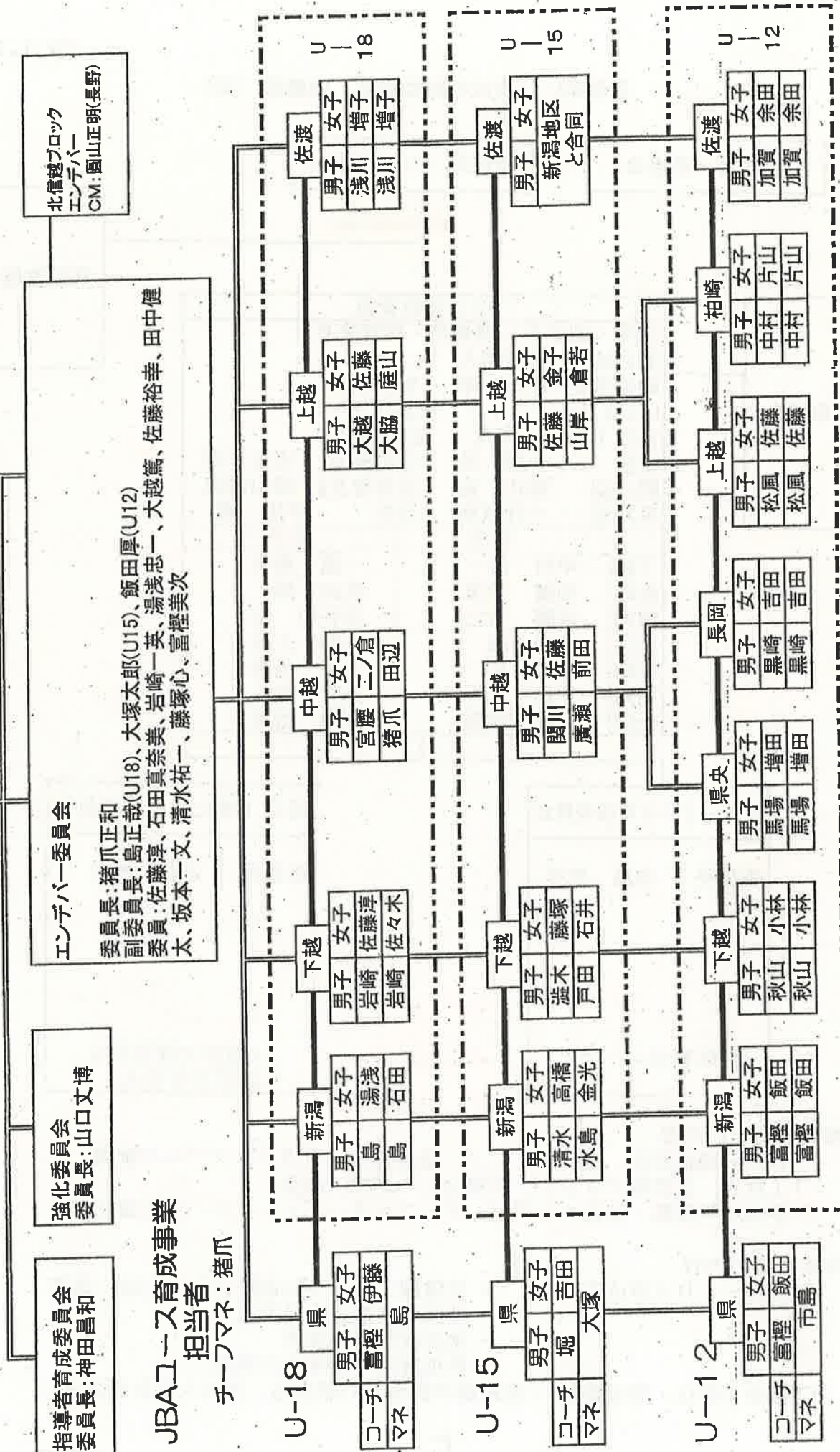
○ 特設委員会の内容

- BE伝達講習会, 育成キャンプ, 協会強化・育成プログラムの審議
- JBA, 北信越ブロック, 県協会との連携, 調整
- 平成29年度県・地区エンデバーチャーフマネージャー, コーチの選出

○ 各委員会の内容

- BE・JBA育成委員会
 - ・ 北信越ブロック伝達講習会 計画・運営
 - ・ 地区伝達講習会の実施
 - ・ 地区推薦選手選考
 - ・ 県推薦選手選考会の実施
- 協会J強化・育成委員: 選抜選手練習会計画実施, 選抜大会計画実施

平成28年度一般財団法人
新潟県バスケットボール協会
インデバー委員会組織図



U-12ブロックエンデバー伝達講習会・ジュニア育成キャンプ日程（案）

年	月	J B A	北信越ミニ連	新潟ミニ連・県協会
28	10		理事会 2017伝達講習:5月末 新潟育成キャンプ推薦	
	11	2017ブロックエンデバー 連絡事項の伝達	→	普及・育成特設委員会 委員報告11/20
	12			県ミニ連常任委員会
29	1		各県 育成キャンプ 推薦選手選考	第1回普及・育成特設 委員会
	2			各 地区: 育成キャンプ
	3			県:育成キャンプ推 薦選手選考
	4			
	5		北信越BE伝達講習・育成キャンプ推薦選手選考会5月27,28長岡	
	6		各県 県大会	
	7			
	8	JBA選手選考会	JBAへ推薦選手名簿報告	選抜 練習会 (月1程度) (大会) ・県オール スター
	9	1回目キャンプ		
	10	2回目キャンプ		
	11			
	12			
30	1			
	2			
	3			

ジュニア強化・育成プロジェクト

福岡県 ... 3月にミニ・JAS・少年種別・成年種別

ミニ	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
U-12			地区大会 各地区で選考会 6月末練習会(月1回)	東北電力杯県大会 地区・県大会	本大会(宮城県) 第2選			地区大会 第二次選考会	全ミニ県予選 北信越大会(末)	県ミニオール スター大会		全国大会
中学			地区大会 郡市大会	地区選考 地区・県大会	北信越・全国	郡市新人戦 県一次選考会	10月	11月 市内大会	12月 地区新人 県二次選考会	1月 BSN杯 最終選考会 Bチーム U-13	2月 プロフェッショナル 北信越交流	3月 東北遠征
中学1年 U-13				地区選考 ミニからの情報提供を 元に選考		選考会(対抗戦)	Bチームに選考されない選手も一緒に 練習会に参加する。	指導者講習会 県Bチーム 例年20名	地区別練習会 1月下旬可能 担当 対応	月1or2回 高校生とゲーム 地区強化委員(高校と中学)2名 男女別に実施 秋季地区ベスト4を基本		
中学2年 U-14				地区選考		県一次選考会 選考会(対抗戦) 30名に絞る	※中3引退後も各 地区での練習会 参加の依頼	県二次選考会 Aチーム U-14 30名で実施	最終選考会 地区別練習会 1月下旬可能 担当 対応	北信越交流会 JAS		
中学3年 U-15						地区別練習会		11月最終週 地区別対抗戦 会場:高志中等 担当:地区強化委員 男女別に高校1名 中学1名		地区別練習会	2年生の活動に参加 ※自由参加とするが、そこまでに 新潟県の代表選手としての プライドを植え付けておく。	
高校	4月 近県・地区	5月	6月 県総体 最終選考会 県総体翌週 選考練習会 参加者	7月	8月 ウインター予選	9月 北陸選手権	10月 本国体	11月 地区大会 一次選考会	12月	1月 BSN杯	2月 二次選考会	3月
高校 U-18			地区強化委員 選考練習会 男女半日ずつ 追加等	同日・選考会 第2週 選考会 ゲーム・会議	各地区代表委員(5名)・各地区強化委員(10名) 県協会・国体スタッフ(6名)	会議メンバー → 会議メンバー	県協会5名・スタッフ6名・選考委員10名					
H31~ 高校1年 中学3年 U-16	候補選手 リストアップ 第1周 高校1年生対象 強化練習会	練習会	最終選考会	同日・選考会	同日・選考会	会議メンバー → 会議メンバー	県協会5名・スタッフ6名・選考委員8名	中3地区別対抗戦にて 候補選手リストアップ スタッフ	H31~スタッフ構成 監督...高校 Aコーチ...中学 主務...高校			

平成29年1月28日

新潟県ミニバスケットボール連盟
地区理事 様
U12育成特設委員 様

新潟県ミニバスケットボール連盟
会 長 杉中 宏

**JBA ナショナルジュニア育成キャンプ北信越選手選考会にかかる
新潟県推薦選手選考のための地区における準備について（お願い）**

厳寒の候、貴職におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、今年度北信越ブロックでは、U-12 ナショナルジュニア育成キャンプに選手を推薦しないことを第2回理事会で説明しました。しかし、平成29年度は、JBA 及び北信越ミニ連の決定により、北信越ブロックも選手を選考し推薦することとなりました。

つきましては、各地区で下記のとおり、地区推薦選手選考について準備を進められますようお願いいたします。

本来ならば、U-12 育成特設委員会を本通知前に発足し、趣旨説明、年間計画、組織について協議するべきですが、JBA からの連絡が遅れているため、すでに決定している点について先に連絡し対応をお願いします。

ご理解とご協力をお願いいたします。

記

1 各地区における選手推薦について

① (1) 選考、県ミニ連への報告期日

3月中旬

(2) 推薦選手の人数

5名以内（未定）

(3) 推薦基準 ※対象5年生以下

○参加の意思がある者（全日程参加を前提とする。）

・新潟県選手選考会（予定） 3月下旬～4月上旬 場所未定

・北信越ブロック推薦選手選考会

日時：5/27, 28（兼 JBA エンデバー伝達講習会）

場所：新潟県長岡市

・JBA ナショナルジュニア育成キャンプ

期日：1回目 9/23, 24 2回目 10/14, 15 場所：味の素 NTC

○将来性を見据えて都道府県で最も優れたプレイヤー

○親の身長から最終予測身長が高い者

(4) 選考方法 今年度は地区に一任する。地区育成特設委員が中心となる。

長岡地区として
選考方法をどうするか？

2 2017JBA ナショナルジュニア育成キャンプについての流れ

- ① 3月中旬 各地区推薦選手選考
- ② 3月26日(日) 新潟県推薦選手選考
- ③ 5月27日(土), 28日(日)
JBA 北信越ブロックエンデバー伝達講習会
兼 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ北信越推薦選手選考
場所: 新潟県長岡市
- ④ 8月 北信越ブロック推薦選手を JBA へ報告
- ⑤ 9月23, 24日 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ1回目
- ⑥ 10月14, 15日 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ2回目
場所: 味の素 NTC

3 その他

○第1回 U-12 育成特設委員会の開催について

詳細は, 別通知案内による。ブロックエンデバー伝達講習会, 県協会育成・強化プログラムと併せて協議する。

○問い合わせは, 担当までお願いします。

担当: 新潟県ミニバスケットボール連盟

JBAエンデバー委員会

ユース育成マネージャー

市島 忠光

e-mail cityisland2000@yahoo.co.jp

JBA ナショナルジュニア育成キャンプ
新潟県推薦選手選考会実施計画（案）

新潟県ミニバスケットボール連盟
U-12 育成・強化特設委員会

- 1 期日 平成 29 年 3 月 26 日（日）予定
- 2 会場 新潟県 未定
- 3 参加選手、役員
 - 選手 各地区から推薦された男女 5 名程度
 - 役員 新潟県 JBA ユースマネージャー、育成コーチ、U-12 特設委員、
- 4 選手の参加条件
 - ・ナショナルジュニア育成キャンプ選考会の趣旨に賛同する児童・保護者
 - ◎ 次の全日程に参加できる者
 - 北信越選手選考会（5 / 27,28）、新潟県長岡市
 - ナショナルジュニア育成キャンプ（9 / 23,24, 10 / 14,15）
- 5 日程
 - 3 / 新潟県推薦選手選考会
 - 5 / 27, 28 北信越ブロック推薦選手選考会（兼 U-12BE 伝達講習会）
 - 8 / 下 JBA へ北信越ブロック推薦選手報告
 - 9 / 23, 24 第 1 回 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ
 - 11 / 14, 15 第 2 回 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ
- 6 選考方法
 - ・地区推薦選手 地区の選出方法による（男女各 5 名程度）
 - ・3 月末 地区推薦選手の中から県推薦選手として男女各 5 名程度選出する。
 - ・選考は、新潟県 JBA ユース育成コーチが中心となる。
- 7 北信越ブロック選考会への推薦
 - 新潟県から男女各（5 名以内）選出する
 - 5 月 27 日（土）、28 日（日）長岡市で開催される U-12 エンデバー伝達講習会兼 U-12 ジュニア育成キャンプ北信越選手選考会に参加する。

8 参加旅費

- ・選手、引率者 自己負担
- ・役員 県ミニ連

9 役員分担

- ・各地区の推薦選手報告 地区委員
- ・選考会の計画・運営
- ・推薦選手選出の計画・運営
- ・会場担当（役員弁当含む）
- ・JBA、協会との連絡、調整
- ・会計、旅費

10 その他

- 会場及び実施時間は、決まりしだい連絡する。
- 計画は、JBA、県協会、北信越ミニ連からの通知、指示等により変更する
場合がある。

JBA 総発第 28028 号
平成 28 年 6 月 6 日

都道府県バスケットボール協会 専務理事 各位
(写)ブロックバスケットボール協会 理事長 各位
(写)全国高体連バスケットボール専門部 御中
(写)全国中学生バスケットボール連盟 御中
(写)日本ミニバスケットボール連盟 御中

公益財団法人 日本バスケットボール協会
強化・育成部長 川島 健太
[公印省略]

ユース育成事業の改編に伴う組織再編および
ナショナル育成キャンプ開催にかかる選手選考について(お願い)

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は、本協会事業に対しまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 28 年 3 月 19 日に開催いたしました「全国理事長会議」にてご報告させていただき、また、5～6 月に開催いたしました「ブロック連絡会」にてご説明させていただきましたとおり、今年度よりユース育成事業の改編を行うことといたしました。

つきましては、改めて組織を再編成させていただきたく、各都道府県におかれましては、下記および別紙の内容をご確認の上、各担当者の選出を行っていただきますようお願いいたします。

また、今年度より新たに U-12、U-13、U-14 のカテゴリでのナショナル育成キャンプを開始いたします。今年度については、開始初年度ということもあり、移行期として U-12、U-13 については参加選手の推薦をいただきたいと考えております。

詳しい内容は下記および別紙のとおりとなりますので、ご多忙のところ、また、期中の変更となり大変恐縮ですが、担当者の選出、U-12・U-13 での有望選手の推薦についてご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

記

1. 都道府県ユース育成担当者の選出のお願い

ユースカテゴリの組織再編として、従来の U-18 強化部門、U-16 強化部門およびエンデバー部門はユース育成部門となります。これにより、これまでの U-18 強化部門担当者、U-16 強化部門担当者とエンデバーコーチの役割、機能を統合して「ユース育成コーチ」とし、各カテゴリ(U-12・15・18)で男女 1 名ずつ「都道府県ユース育成コーチ」を配置し、内 1 名を「ブロックユース育成コーチ」とします。

また、ユース育成事業の企画・運営等を担う「マネージャー」を各カテゴリ(U-12・15・18)に 1 名、さらに全カテゴリの総括として都道府県 1 名、ブロック 1 名を配置します。

各担当者の役割、選出方法については、別添資料「今後のユース育成事業について」の 9 ページ、10 ページをご確認の上、選任を行っていただき、7 月 8 日(月)までに「ユース育成担当者名簿」にてご提出いただきますようお願いいたします。

なお、ユース育成コーチについては、それぞれ「ユース育成コーチ調査表」もあわせてご提出いただきますようお願いいたします。

＜組織再編にかかる今後の流れ＞

- ①都道府県によるユース育成各担当者の選出
- ②ブロックによる「ブロックチーフマネージャー」「カテゴリー別ブロックチーフマネージャー」の推薦
- ③JBA による「ブロックチーフマネージャー」「カテゴリー別ブロックチーフマネージャー」「カテゴリー別ブロックユース育成コーチ」の任命(7月中旬)

2. ナショナル育成キャンプ実施にかかる選手選考のお願い

(1)U-12

2016 年度に限り、U-12 ナショナルジュニア育成キャンプ参加選手は推薦及び書類選考にて決定します。各都道府県において推薦基準に合致する選手の選考を行ったあと、ブロック内(※原則として U-12 ブロックエンデバー開催時)にてさらに選考を行い、8 月 22 日(月)までに JBA への推薦をお願いいたします。

※2016 年度 U-12 ブロックエンデバーに関する特別措置

- ①JBA 補助金(規定上限額)に加え、各都道府県で選考された選手が参加した場合、追加の補助金(上限あり)を配賦します。
 - ②U-12 ナショナルジュニア育成キャンプのための選手選考会議をブロックエンデバーと別に開催した場合、その費用(旅費、会議室代)は、別途 JBA より実費を支給します。
 - ③U-12 ブロックエンデバーと別に選手を招集して選考会を行う場合、追加の補助金を配賦します(補助金の精算は通常のブロックエンデバーと同様に行い、金額は①の追加補助金を上限とします)。
- (※本内容は既に現行のブロックチーフマネージャーに伝達済みです。)

(2)U-13

2016 年度に限り、U-13 ナショナルジュニアユース育成キャンプ参加選手は推薦及び書類選考にて決定します。各都道府県において推薦基準に合致する選手の選考を行ったあと、ブロック内にてさらに選考を行い、8 月 19 日(金)までに JBA への推薦をお願いいたします。

＜備考＞

- ・推薦書類の様式は後日改めて送付いたします。
- ・U-14 ナショナルジュニアユース育成キャンプ参加選手については、2015 年度 U-13 ブロックエンデバーから推薦された選手をもとに、Jr オールスター開催時(2016/3/29)に選考会議を開催し、決定済みです。なお、移行措置として、選考会議は、ユース育成事業マネジメントグループの他、男子は中学生連盟ブロック長、女子は U-15 強化委員にて行いました。

《別添資料》

- ・今後のユース育成事業について(ブロック連絡会配布資料一部改定版)
- ・2016 年度のナショナル育成キャンプについて
- ・ユース育成担当者名簿 ※提出資料
- ・ユース育成コーチ調査表 ※提出資料

《提出先・問合せ先》

JBA 強化・育成部 普及育成担当 関根・平田
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-7-27 後楽鹿島ビル 6F
TEL 03-4415-2020 FAX 03-4415-2021 E-mail endeavor@basketball.or.jp

2016年度の
ナショナル育成キャンプについて
(日程・選手選考過程・推薦基準)



公益財団法人日本バスケットボール協会

U-12ナショナルジュニア育成キャンプ

日程

会場：味の素ナショナルトレーニングセンター

※引率者帯同(予定)

注意

■平成28年度(2016) 1泊2日(1日目午後～2日目午前)

1) 9月24日(土)～25日(日)

2) 10月15日(土)～16日(日)

~~3) 11月19日(土)～20日(日)~~ ←実施されなかった

U-12ナショナルジュニア育成キャンプ 参加者選考過程

■平成28年度(2016)の選考方法および選考人数

U-12都道府県からブロックへの選出 男女各2～5名

◎都道府県での選考会議(原則として2016年U-12ブロックエンデバー実施までに)

↓

U-12ブロックエンデバーからナショナルジュニア育成キャンプへの選出 男女各複数名

◎ブロックでの選考会議(U-12ブロックエンデバー時もしくはこれに代わる会議体)

↓

◎ナショナルジュニア育成キャンプ参加者選考会議(2016年8月27日 13時 JBA)

↓

U-12ナショナルジュニア育成キャンプ 男女各20名

U-12ナショナルジュニア育成キャンプ 推薦基準

■都道府県からブロック、ブロックからナショナルへの推薦基準

- ①参加の意思がある者(全日程参加を前提とする)
- ②将来性を見据えて都道府県・ブロックで最も優れたプレイヤー
(技術・得点力・運動能力・体格・精神面など特別な資質に優れている者)
- ③親の身長等から最終予測身長が高いもの

※対象：小学6年生以下

2017 JBA ナショナルジュニア育成キャンプ「北信越ブロック推薦選手選考」について

北信越ブロックユース育成マネージャー 圓山 正明

北信越ブロックU-12 ユース育成マネージャー 松山 一郎

北信越ブロックU-12 ユース育成コーチ 森下 昇一 宮本一正

1. 選考に関する日程

- ・ 2017JBA ジュニア育成キャンプ選手選考会議 8月中下旬（東京）
- ・ 2017 各ブロック推薦選手名簿提出 〆切予定 8月上旬

2. ブロックエンデバーと選手選考の考え方

次年度の U-12 ブロックエンデバーは伝達のみを行っていた昨年までの事業に選手選考を兼ねた内容を加えた事業となる予定。よって、今年度特別措置として計上された JBA からの U-12 推薦選手選考会に関わる経費は支出されません。ブロックから選手を選考する意思がある場合、各県男女数名（人数は JBA 検討中）の参加経費は U-12 ブロックエンデバー経費として JBA が負担します。

※ これにより各ブロックからブロックエンデバーに選手が参加し、推薦選手が JBA に提出される可能性が高いと思われる。

3. 選手選考を行うことを前提とした場合の Q&A

<実施に向けて準備すべき内容について Q&A>

Q1-北信越ブロックエンデバーの時期

各県の県大会の時期（北信越ブロック各県の県大会 7月上 福井・富山・7月中 新潟・7月下 石川・8月下 長野）を考慮すると7月は難しいと考えられ、6月中までに実施することが良いと考えられる。

Q2-各県の選手選考

各県で U-12 育成コーチが中心となって推薦選手（数名）を選考する。

Q3-選手引率

選手の旅費（宿泊費・交通費）は JBA から支出されることから保護者または U-12 育成コーチが引率することになる。

Q4-北信越 U-12BE の日程

内容については JBA から提示される。伝達講習の部分とスクリメージなどによる選手選考の日程となることが予想される。また、閉会式後、北信越 U-12 ブロックユース育成コーチ（宮本・森下）が中心となり、各県 U-12 ユース育成コーチ招集の下、選手選考会議を開催する。（JBA より選考会議に関する連絡あり）

Q5-選考基準

今年度同様の可能性が高い。したがって、2017 年の 1 回目 9/23・24、2 回目 10/14・15 とも確実に参加できる選手であり、優れた選手であることが必要である。（JBA より選手選考に関する連絡が後日あり）

Q6-開催地（検討事項）

案 A→従来の順番の県・・・2017 は新潟県

案 B→北信越 5 県の中で中間地点にあたる富山県で実施。（他のカテゴリーと重複し負担に）

案 C→ブロック育成コーチ（石川・福井）またはブロックチーフマネージャー（長野）の県

- ・ これについては、北信越ミニバスケットボール連盟の意向を受けて決定しても良いと考えます。

※ BE の伝達講師

従来の担当県エンデバーコーチではなく、ブロック育成コーチ宮本・森下）が実施する。

4. 「北信越ブロックエンデバーにおける選手選考」までの流れ(素案)

- 2016/10/1 「北信越理事長会議」で提案協議
選手選考の可否、ガイドラインの協議・確認
- 2016/11/初 JBA「2017年度ブロックエンデバー連絡事項」発表および関係各部署に伝達
別紙連絡ルートにより伝達する。
- 2016/12/23 「北信越 U-12 ユース育成コーチ会議」開催
(北信越ミニバスケットボール大会(石川大会)時)
BE 実施に関する確認、選手選考の確認等
- 2017/1~4 各県での選手選考
選考会等を実施し、各県推薦選手を決定する。
- 2017/5 末(予定) 北信越 BE 伝達講習会開催
- 2017/8 上 北信越ブロック推薦選手名簿を JBA へ提出

5. その他

①主催

ブロックエンデバー(BE)は、JBA 主催です。

無論、日本ミニバスケットボール連盟、北信越ミニバスケットボール連盟にご協力いただかないと事業が円滑に実施出来ないことも理解しております。

別紙「組織と伝達経路図」に示されているように北信越バスケットボール協会、各県バスケットボール協会も介在し、ブロック協会事業という側面もあります。

この点で多くの組織と融合し、合議にて実施方向を決定しなくてはならないことをご理解ください。

②BE 事業総括、実務責任者および選手選考責任者

北信越 U-12BE の事業総括と JBA との窓口、都道府県への情報発信の責務は、北信越ブロックユース育成マネージャーの圓山が担当いたします。

北信越 U-12BE の企画・運営等の実務担当(責任者)は北信越 U-12 ユース育成マネージャーの松山です。
北信越 U-12BE の選手選考責任者で各県選手発掘事業および選手発掘体制構築は、北信越ブロック U-12 ユース育成コーチの男子・宮本、女子・森下です。

どうぞよろしくお願いいたします。

開催の実際にあたり、開催県の U-12 の皆様にもご尽力いただかなくては実施が困難であり、ご協力をお願いいたします。

■別紙添付資料

■添付資料

[資料 1] 今後のユース育成事業について

[資料 2-1] ブロックユース育成担当者

[資料 2-2] 連絡ルートと組織

[資料 3-1] 2016 年度のナショナル育成キャンプについて

[資料 3-2] 2017 National Youth Camp 日程案

2016JBA ユース育成方針

平成27年9月13日の理事会で特別委員会の設置が承認されて以来、毎月1回の委員会を開催して、本県のジュニア強化・育成事業について検討してきました。

◎JBAの方針(ユース育成事業)

- ①全国
 - ア) U16からA代表までの「世界で戦うチームの強化」
(各カテゴリーの代表チームの強化)
 - イ) U15の「ジュニアユースアカデミー」の実施
U12・U13・U14の「ナショナルジュニアユース育成キャンプ」の実施
(各カテゴリーの代表の個の強化)
- ②ブロック
 - *ブロックユース育成コーチ、ブロックチーフマネジャーの役割
 - ア) ブロックエンデバー事業(技術指導・伝達講習会)の実施
 - イ) 各カテゴリー育成選手のユースキャンプへの推薦
- ③都道府県
 - *都道府県ユース育成コーチ、都道府県チーフマネジャーの役割
 - ア) 都道府県エンデバー事業(技術指導・伝達講習会)の実施
 - イ) ブロックエンデバーへの選手推薦
 - ウ) 都道府県における選手発掘の体制構築とJBA指導方針の推進

◎国体改革

平成31年度の茨城国体から、少年種別はU16とし、高校生は2年生の早生まれまでと中学生で構成する。登録人数は12名で、中学生を2名以上登録しなければならない。24チーム参加で、北信越ブロックからは2県。

上記のJBAの方針(ユース育成事業)や国体改革を受けて、本委員会では下記のことについて、検討しています。

*基本方針

U12(ジュニア)～U13・U14・U15(ジュニアユース)～U16・U17・U18(ユース)への育成・強化を確実にを行い、都道府県対抗ジュニア大会代表強化から国体代表強化への接続がスムーズに行えるようにする。

①新潟県ミニオールスター大会(仮称)に向けて

(U12・11・10カテゴリーが全国大会で活躍できる強化・育成を図る。)

*ミニ年代における育成の考え方

ゴールデンエージと言われる「個の力」を育成すべき大切な時期に、ミニオールスター大会がチーム力強化に偏った各代表チームにならないように、各地区の指導者へ意図を説明し、「個の強化の発表の場」となるようにする。

*エンデバー事業との関係性

「個の強化の発表の場」に結び付けるように、練習会でエンデバー講習会の内容を取り入れてもらう。また、プレイタイムの平均化なども考慮する。

ア) 各地域でU12練習会を実施する。

○地区割(案)

- 1 新潟市 ④
- 2 長岡市 ②
- 3 下越 ③(新発田、村上、五泉)
- 4 小千谷・十日町・魚沼 ①
- 5 県央 ①
- 6 柏崎 ①
- 7 上越 ①
- 8 佐渡 ①

合計 14

新潟市協会
長岡市協会
新発田市・村上市・五泉市協会
小千谷市・十日町市・魚沼市・南魚沼市協会
三条市・燕市協会
柏崎市協会
上越市・妙高市・糸魚川市協会
佐渡市協会

○ 月1回の練習会を実施する。

○ 保護者への連絡・承諾など配慮を怠ることのないよう対応する。

○ 選手の選考（選考基準の検討）

7月の東北電力旗終了後、12月の全国大会予選後

イ) 新潟県ミニオールスター大会（仮称）を開催する。

○ 地区割

上記練習会と同様とする。

○ 日程

H32年1月末 県ミニオールスター大会（仮称）

○ 保護者への連絡・承諾など配慮を怠ることのないよう対応する。

○ 選手の選考（選考基準の検討）

1月の県ミニオールスター大会終了後

② 都道府県対抗ジュニア大会に向けて

（U14・13カテゴリー男女チームの都道府県対抗ジュニア大会の強化・育成を図る。）

ア) 強化方策

全中終了後、地区別に選手を選考し、9月に地区別対抗戦をはじめ、選考会を実施する。

A・B2チームを構成し、強化練習会や強化試合等を実施する。

A・Bチームに選考されなかった選手についても、1月～3月に各地区で練習会を実施する。（高校生との練習試合等）

③ 平成31年度茨城国体に向けて

（中3・高1による国体少年男女の北信越ブロック突破〈2枠〉にむけて強化を図る。）

ア) U16とし、高校生は2年生の早生まれまでと中学生で構成する。

登録人数は12名で、中学生を2名以上登録しなければならない。

イ) 少年種別は24チーム参加で、北信越ブロックは2県。

ウ) 強化方策

中学生・・・前年度の全中終了後から地区別に練習会を実施する。

11月頃には各地区の候補選手で地区別対抗戦を実施する。

高校生・・・前年度の秋季地区大会後、候補選手を選出し、BSN杯後から練習会、選考会を実施する。